

政策広聴広報の取組

（議会報告会について）

議会改革諮問会議の最終答申における議会報告会の趣旨は、「県議会の活動概要を報告しつつ、県政全般について、県民の意見を広く聴く機会を設け」、議会での議論（本会議、委員会等での質問・質疑）に生かしていくものとされており、より民意を反映した議論を行っていくための手法として「今後は、県議会全体の活動状況を伝え、広く県民の意見を機関として把握するためには、県議会として議会報告会を実施していくべき」と提言されている。

これまでに本県議会では、「現場 de 県議会」（出前県議会）をはじめ、「市町議会との交流・連携会議」、「出前講座」のほか、常任委員会の県内調査における県民や各種団体関係者等との意見交換会の実施など、さまざまな広聴広報の取組を実施してきており、提言されている内容はそれらの取組の中ですでに実施していると考えられる。

特に、昨年 11 月に「離島振興」と「女性の声を県政に」をテーマに実施した「現場 de 県議会」では、参加者からの質問を受ける形で現状の説明を行い、そこでいただいたご意見を、本年度策定を進めている「みえ県民カビジョン及び行動計画」並びに「三重県行財政改革取組」に反映させるため、知事に対する県議会からの申し入れに盛り込むなど、広聴から政策提言につなげる取組になっている。

今後は、政策広聴の仕組みである「現場 de 県議会」について、さまざまなパターンで実施していきながら、より効果的な広聴広報の手法を広聴広報会議で検討していくこととする。

（議会モニターについて）

最終答申において、議会モニター制度については、「議会内部では気づかない事項を、外部から住民の目線で指摘してもらえことや、効果的な広報の在り方について情報の受け手側から検証・評価してもらうこと、さらに議会に関心を持ってもらえる住民を増やしていくといった効果がある」としている。しかし、全国の事例では「本会議や委員会の傍聴を前提としているため、広域自治体議会では同様の方法での実施は困難」で、その代わりに「テレビ中継やインターネット中継・録画を見てもらい、メール等でご意見を提出してもらう」といった方法が提案されている。

これまでに本県議会では、議会運営や広報の在り方について住民の目線で指摘、評価してもらう仕組みとして、既に「傍聴者アンケート」や、「e - モニター制度」を活用した意識調査等を実施しており、いただいたご意見については必要に応じて改善を行ってきている。今後はこれらの広聴手段について、その実施方法の改善も含め、さらに活用していくことが望ましいと考える。

議会報告会について

【現場 de 県議会と最終答申における議会報告会】

	現場 de 県議会(出前県議会)		最終答申で定義づけられている議会報告会
趣 旨	テーマに対する多様な県民の意見を聴取し、議会での議論（本会議、委員会等での質問・質疑等）に生かしていく。		県議会の活動概要を報告しつつ、県政全般について、県民の意見を広く聴く機会を設ける
内 容 (テーマ設定)	議会がテーマを設定し、参加者を募る。	応募者が意見交換のテーマを設定し、議会が出向く。	各行政部門別常任委員会の重点調査項目 予算決算常任委員会での審議内容 広聴広報会議が主体となり全体調整する中で設定
分 類	戦略的な広聴・広報		一般的な広聴・広報
	県政の重要課題等をテーマに設定し、関係団体や関係者に参加を呼びかけて、政策的な議論を深めるもの。		県議会の活動概要を報告しつつ、県政全般について、県民の意見を広く聴く機会を設けるもの。
参加者	公募による募集	テーマに関連した参加者	応募者（個人・団体） 一般県民や各種団体等



【広聴広報会議での整理】

議会報告会			
	現場 de 県議会(出前県議会)		最終答申で定義づけられている議会報告会
趣 旨	県議会の活動概要を報告しつつ、多様な県民の意見を聴取し、議会での議論（本会議、委員会等での質問・質疑等）に生かしていく。		
内 容	(実施方法) ・ 議会がテーマを設定し、参加者を募る ・ 応募者が意見交換のテーマを設定し、議会が出向く ・ 各行政部門別常任委員会の活動として実施 (テーマの設定方法) ・ 各行政部門別常任委員会の重点調査項目 ・ 予算決算常任委員会での審議内容 ・ 広聴広報会議が主体となり全体調整する中でテーマを設定 等		

最終答申で提言されている議会報告会の趣旨は、「現場 de 県議会」など三重県議会におけるさまざまな広聴広報の取り組みの中に含まれている。
 なお、議会報告会の具体的な内容をはじめとしたより効果的な広聴広報の手法については、今後広聴広報会議で検討していくものとする。